

第2回

間質性肺炎・肺線維症 勉強会のご案内

—患者さんにご家族の支援のために—

間質性肺炎・肺線維症は原因不明の特発性のものから薬剤、膠原病、過敏性肺炎など原因が明らかな二次性のものまで多種多様であり、その診断と治療は決して単純ではありません。

2017年4月、東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科では、各診療科・領域を統合した我が国の大学初の間質性肺炎センターを開設いたしました。そこで患者さんとそのご家族の支援のために最新の知見を学び、病気を克服するための勉強会を年一回開催することにしました。

この会を介して患者さん一人一人に合ったきめ細かな医療（個別化医療）につながるものと考えられます。

日時

2018年**9月29日**（土）13：00～16：10

会場

東邦大学医療センター大森病院
5号館地下1階「臨床講堂」

対象

間質性肺炎・肺線維症
（特発性肺線維症、膠原病肺、慢性過敏性肺炎など）の
患者さん・ご家族・ご友人・支援者など

内容

間質性肺炎・肺線維症の最新情報（診断・治療など）、
呼吸リハビリテーション、在宅酸素療法、日常生活注意点など、
質問コーナー

定員

100名

参加費

無料

【主催】 東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科

【協賛】 帝人在宅医療株式会社

【事務局】 東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

本間 栄・坂本 晋（進藤・鳴瀬）

TEL: 03-3762-4151 E-mail: resp-med@med.toho-u.ac.jp

プログラム

- 13 : 00~13 : 05 開会の挨拶 (東邦大学医療センター大森病院院長：瓜田純久)
- 13 : 05~13 : 20 厚労省の難病対策・大森病院間質性肺炎センターのとりくみ
(東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科教授/間質性肺炎センターセンター長：本間 栄)
司会 (本間 栄)
- 13 : 20~13 : 45 原因不明の間質性肺炎・肺線維症
(東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科准教授：坂本 晋)
- 13 : 45~14 : 10 様々な原因による間質性肺炎・肺線維症
(東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科助教：一色琢磨)
- 14 : 10~14 : 30 休憩
- 14 : 30~14 : 50 間質性肺炎・肺線維症のリハビリテーション
(東邦大学医療センター大森病院リハビリテーション科理学療法士：岩波裕治、教授：海老原 寛)
- 14 : 50~15 : 10 間質性肺炎・肺線維症の酸素療法
(東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科助教：澤田哲郎)
- 15 : 10~15 : 30 間質性肺炎・肺線維症の栄養療法 - 知って欲しい食事の進め方 -
(東邦大学医療センター大森病院栄養部室長：古田 雅)
- 15 : 30~15 : 50 間質性肺炎・肺線維症の方の日常生活の注意点
(東邦大学医療センター大森病院呼吸器病棟看護師：長谷川なつみ、布施純恵、師長：千葉由貴子)
- 15 : 50~16 : 05 質問コーナー (本間 栄)
- 16 : 05~16 : 10 閉会の挨拶 (本間 栄)

会場までのアクセス



東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1階 臨床講堂

5の建物が5号館です。

レストランボーノの横を建物沿いにお進み頂き、
左手の5号館の入り口よりお入り頂き、
右手側のエレベーターより地下1階へおこしください。

【交通機関のご案内】

J R 蒲田駅 東口から

- ・バス (約7分) 2番のりば「大森駅行」「東邦大学」下車
- ・タクシー (約5分)

J R 大森駅 東口から

- ・バス (約20分) 1番のりば「蒲田駅行」「東邦大学」下車
- ・タクシー (約10分)

京浜急行 梅屋敷駅から

- ・徒歩 (約7分)